

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

5-II-8

5-II-8

章	世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	地元特産品の販路拡大
節	I 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	8 佐渡特産品の販路拡大	事業主体	佐渡市農業政策課
事業実施期間	H28~R4	関連団体	佐渡地域振興局農林水産振興部、佐渡市農林水産課、佐渡市地域振興課、佐渡連合商工会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○佐渡金銀山ブランドを活用した販売促進戦略により、佐渡全体のイメージ向上と、佐渡特産品の販路拡大を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○首都圏等での物産展や雑誌、ホームページ、SNS等各種広報媒体において佐渡金銀山のPRに合わせて、佐渡特産品の展示・販売を積極的に行う。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <p>●食材豊富な佐渡島から生産される佐渡特産品のイメージの向上を図り、販路拡大のための積極的な営業を行い、島内事業者と佐渡産取扱企業をつなげる。</p> <p>【元年度実績】</p> <p>●米商談会3回、佐渡産品商談会1回、イベント7回</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <p>■佐渡特産品のイメージ向上と販路拡大を図る必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■販路は首都圏だけにとどまらず、関西圏や中京圏なども視野に入れる。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) · c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) · c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) · C]</p> <p>◇商談会、イベントに参加し、佐渡特産品の販路拡大に向けた取組が出来た。 佐渡金銀山と佐渡産品のイメージの共有が持たれていないのが現状である。 今後も関係機関との連携した情報発信に務め、佐渡産品の販路拡大と佐渡金銀山の認知度向上を図る。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。